



国宝松本城は、春、夏、秋、冬、一年を通じて質素で美しい姿を見せてくれる。

松本平にそびえる北アルプスの常念岳も四季折々の表情を見せてくれる。

黒門付近のお濠からみると、北アルプスの雄姿が借景になり、松本城と切っても切れない関係にある。

恐らく築城当時からお城と北アルプスの美しさを醸し出す関係は、続いていて、

我々はその美しさの恩恵に浴しているといえよう。

とりわけ美しいのは、ライトアップされた松本城だ。

夜空に浮かぶ白と黒のお城がシンプルで美しい。白黒写真のようだ。一名烏城と、言われる由縁に違いない。そこに十五夜のお月さまがかかると、また風流だ。

国宝松本城を守り後世に伝えてゆくと云うことは、美しい周囲の自然環境をも、

一緒に守り伝えて行くことだ。それが今生きている我々の使命であり、責任だと思う。

国宝松本城よ、永遠に。